

2019 年度第 8 回理事会報告

日時：3月9日(月) 12:57~16:42 会場：日本代協会議室 出席者：全 18 理事、3 監事
金子会長(代表理事)挨拶

業務報告：新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、国内消費が冷え込み、資金繰りに腐心するお客さまが増えており、代理店収入にも影響が出始めている。代理店としても自然災害想定 BCP だけでなく、ウイルス感染対策も盛り込み、「うつらない、うつさない対応」を実践していかなければならない。

2/19 埼玉県代協の「創立 60 周年感謝のつどい」に参加した。セミナーでは関東財務局の佐藤寿昭金融監督第 4 課長に講演いただいた。「2 つの C が大切」(PDCA の「C(監査)」と Connect の「C(つなぐ)」)と、代理店ヒアリングを通じて感じたことをお話しいただいた。

審議事項(ホームページの会員専用書庫登載資料のとおり)

1. 「会員資格・会費の考え方」(以下、本書という。)

安定的かつ積極的な代協経営をするために、会費体系等の見直しの検討を行う場合は、本書を参考に、各代協の個別事情を踏まえた検討を推奨する。なお、本書に記載した指針は、一律に求める、強制力あるルールでは全くなく、あくまでも基本的な考え方や目安を参考として示したものである。

会員数の減少の伴い、赤字経営となった代協が 17 代協あった。この内の複数の代協から今後を見据えた対応策について日本代協のアドバイスを求める声が上がった。

2. 日本代協アドバイザーの委嘱

大塚英明 早稲田大学大学院法務研究科 教授に日本代協アドバイザーを委嘱する。

3. 災害義援金の給付

2/28 まで受け付けていた 2019 年自然災害に関する義援金を分配する。総額 1,526,755 円を分配案(事務所の床上浸水以上の被災会員に@30,000 円、残金をそれ以外の被災会員で分配(@25,462 円)する。被災会員が所属する代協あてにまとめて送金するので、各代協判断で対応いただきたい。

義援金を募っていただいた代協：広島、鳥取、島根、愛媛、茨城、富山、岡山、熊本、大分、埼玉、石川、山梨、長崎、福井、北海道、秋田、新潟、鹿児島島の 18 代協

4. 第 39 次 PIAS の参加者募集の中止

第 39 次 PIAS の開催は中止する。4/3(金)を締切日としていた参加者募集を中止する。

理由：新型コロナウイルスの感染拡大により、参加者側の海外出張禁止や受け入れ側の入国拒否検討があり、不透明感を払拭できないまま参加者募集をすることには問題が多いため

報告事項(ホームページの会員専用書庫登載資料のとおり)

1. 2019 年度事業計画遂行の進捗状況 議事録・資料参照

- 2019 年度から、各代協の重点取組項目を表彰基準に織り込むなど、取組み易くなった「目指せ、三冠王！」の取組みは、大きな盛り上がりを見せ、3/9 時点では、福井 5 冠(プラチナ三冠、V2)、徳島 4 冠(ゴールド三冠)、鳥取、高知、奈良(V6)、岡山、大阪、福岡(V2)、沖縄、やまがた、香川、宮崎、京都(V6)、石川、三重、山梨(V6)が三冠王の獲得を決めている。
- 2/18 開催の「活力研」では、損保各社の専門チャネル戦略の公式見解を確認し、本社方針と現場の対応における乖離がある事例などの情報交換を行い、業界全体が良い方向に向かえるよう本音の論議を行った。(3/6(金)配信済の議事録で確認いただきたい)
- 日本代協アカデミーの利用者 ID 登録で、福井県代協が初の目標突破！島根、愛媛も目標クリアへ向けラストスパート中、福岡は募集人数百名規模の会員の採用決定間近とのこと。福井では志高い教育委員が会員事務所まで出向き、実演することで浸透につながっている。
- 新ホームページを 2/17 に漸くリリースできた。「わかりやすさ、使いやすさ、扱いやすさ」をコンセプトに動画も盛り込み、改定できた。活用いただきたい。今後、「活動報告」は管理画面から直接データ投稿いただく形となるので活用いただきたい。会員専用ページの ID/PW はメールにて個別連絡済。

2. 02/07 以降の主な業務報告 議事録・資料参照

- コンサル受講者募集では 1,468 名を集めた。追い風のない今季であったが、全代協が目標達成した。
- コロナウイルスの感染拡大だけでなく、サイバー攻撃も後を絶たない。会員はもとより中小企業者に対するサイバーセキュリティ対策の啓発が喫緊の課題である。積極的に関わる必要がある。
- TN 社上位認定クラスの代理店で、損保クラウドの導入が進んでいる。約 80%が導入済、要チェック。
- 改定した募集コンプラガイドが提供されているので、内容を確認いただきたい。

4/1 付人事：小出 鋭 特命部長：AD 社コンタクトセンター事業部(成増)へ異動、後任は、大谷 隆 浜支店業務推進マネージャー、また、小峯雅也 損保協会近畿支部事務局長(元募集・教育サービス部長)も着任

以上